

令和2年度版

アクアマリンふくしま 学校利用ガイド



潮目の三角トンネル (2F)

様々な学習プログラムを通して
海の生き物のおもしろさや不思議さを
体験してみませんか？



館内での学習

アクアマリンふくしまの基本理念「海を通して人と地球の未来を考える」に基づき、子どもたちが「自然への扉」を開く体験学習の場として、さまざまな学習プログラムを提供します。

館内学習

アクアマリンふくしまの施設や展示資料を活用して、学校のねらいに応じた学習を提供します。

- 実施期間
通年 ※時期によっては実施できないプログラムもあります。
- 対象
全国の小中学校及び特別支援学校、高等学校、大学等
- 申し込み方法
命の教育チーム(TEL 0246-73-2539)へご連絡ください。実施日や実施時間の調整をさせていただきます。
※お申し込みが重複したときや対応できる職員の都合で実施できない場合もあります。
※4、5、9、10月は毎年お申し込みが集中しますので、お早めにご連絡ください。
※減免申請を提出しただけでは、館内学習の申し込みにはなりませんのでご注意ください。
※来館日の5日前までにご予約下さい。直前の予約はお受けできません。



館内学習

活動例

プログラム	活動内容・ねらい	活動場所	所要時間
海岸の生き物タッチ	海岸の生き物を観察したりさわったりする活動を通して、生息環境に適応した体のつくりや生きる工夫を学ぶことができます。 【4～10月】	蛇の目ビーチ	約60分
つかまえよう、川の生き物	BIOBIOかっぱの里の小川に生息する生き物を観察する活動を通して、生息環境や魚・水生昆虫の体のつくりなどを学ぶことができます。 【4～10月】	BIOBIOかっぱの里	約60分
魚たちの生きる工夫	海の中で擬態する生き物や共生する生き物を紹介し、生き物たちが身を守る工夫について学ぶことができます。	研修室	約30分
守ろう！身近な生き物たち	外来生物や絶滅危惧種などを紹介し、生き物と環境について学ぶことができます。	研修室	約30分
命をいただこう	自分で魚を釣って調理して食べる活動を通して、命の大切さや感謝の心を学ぶことができます。【魚代：1人1尾100円】	えっく釣り堀	約60分
飼育員さんのお仕事紹介(小学校向け)	飼育員の仕事について紹介し、その工夫や努力について知ることができます。	研修室	約20分
飼育員になりたい！(中学校・高校向け)	飼育員の仕事内容や飼育員になるために必要な学習や資格について紹介し、将来の職業観について学ぶことができます。	研修室	約30分
獣医さんの仕事、教えて！	アクアマリンふくしまで働く獣医の仕事について紹介し、生き物の命を守ることの苦労や大切さを学ぶことができます。	研修室	約40分
きれいな海と生き物を守ろう	海洋プラスチックごみの現状と環境や生物に及ぼす問題について紹介し、環境保全の大切さを学ぶことができます。	研修室	約30分

※所用時間は人数によって変動あり

- 研修室の収容人数
マリンシアター…(192名) アクアルーム1…(40名程度) アクアルーム2……………(60名程度)



海岸の生き物タッチ



命をいただこう

アクアマリン見どころ紹介(ガイドンス)

アクアマリンふくしまの展示概要を紹介します。
水族館の見学前に受講すると観察のポイントが明確になり効果的です。
・開催場所：研修室等
・所要時間：約10～20分

えっぐいきものクイズ

アクアマリンえっぐで、それぞれの水槽のどこかに隠された生き物に関するクイズに解答し、生き物の身体をつくりや特徴を学習することができます。



利用する場合は事前にご連絡下さい。
(TEL 0246-73-2539 命の教育チーム)

ワークシートの利用について

アクアマリンふくしまのホームページ
(<https://www.aquamarine.or.jp>)からダウンロード
することができます。必要なページを印刷して、見学の資料としてご活用下さい。



環境と生物の関係について考えながら、アクアマリンふくしまの生き物を観察するためのワークシートです。

■ 館内学習支援事業

アクアマリンふくしまでは、「環境教育・命の教育」に意欲的に取り組もうとしている学校を支援しています。学校とアクアマリンの間を当館のバスが無償で送迎いたします(定員40名)。学習活動については、授業進度や教科等の希望、児童生徒に体験させたいことなど、ニーズに合わせて実施することができます。アクアマリンふくしまでの様々な学習プログラムを通して、海の生き物のおもしろさや不思議さを体験してみませんか？

■実施期間 5月下旬～翌年2月末
■募集対象 福島県内の小中学校・特別支援教育学校

■申し込み方法
詳しくは、各学校に送付した館内学習支援事業募集要項をご覧ください。

■募集期間
令和2年4月1日～5月1日まで

■実施例

①いわき市内小学校

1.教科「単元名」 理科「生命のつながりを考えよう」

2.ねらい

アクアマリンえっぐで釣り調理をする活動等を通して、「食べる」「食べられる」という関係で生き物がつながっていることに気付き、人間も生命をつなぐ一員であることを理解する。

3.学習活動

時 間	活 動 内 容 (例)
8:20	バス 学校着
8:30	バス 学校発
9:00	アクアマリンふくしま着
9:00～9:15	●オリエンテーション ・当日のプログラムや目的を聞く。
9:15～12:00	●命をいただく ・釣り調理体験を通して、「いただきます」の意味や命の大切さを学ぶ。 ●館内見学 ・海の生き物たちが生きるためにどのような工夫をしているか観察する。
12:00	昼食
13:00～13:40	●魚たちの生きる工夫 ・海の生き物たち同士の食物連鎖の関係について考える。
13:50	アクアマリンふくしま発
14:20	バス 学校着



BIOBIOかつぱの里生き物観察



蛇の目ビーチ生き物観察



海の生き物実験

■ 職場体験・ジュニアインターンシップ

総合的な学習の時間や、キャリア教育・進路指導の一環として実施する職場体験の受け入れを行っています。将来水族館の飼育員になりたい生徒、海の生き物に興味がある生徒が水族館の様々な仕事を体験することで、職業観・勤労観を育むことができます。アクアマリンふくしまでの職場体験・ジュニアインターンシップを通して、将来の夢に一步近づいてみませんか？

■実施期間 通年(ただし、当館の繁忙期を除く)

■対象 中学校・高等学校の生徒

■申し込み方法
常時、受け付けています。実施希望日の1ヶ月前までに電話でお問い合わせください

	中学生	高校生
時間	1日間(8:15～15:00)	3日間(8:15～15:00)
人数	1日3名まで	1回3名まで
内容	軽微な飼育業務及び館内業務	軽微な飼育業務及び館内業務
申し込み手順	①電話にて受け入れ可否を決定 ②校長名の依頼文書と入館料免除申請書を、実施日10日前までに提出	①電話にて日程の相談 ②申込書を作成し提出 ③申込書をもとに選考し、受け入れ可否を決定 ④校長名の依頼文書を提出



命をいただく釣り体験補助



命をいただく調理体験補助

職場体験(中学校)体験活動例

時間	体験内容の例
8:15	集合(メインゲート)
8:30～11:30	軽微な飼育業務体験 (測温、給餌、水槽掃除、飼育員の話など)
11:30～12:30	昼食 休憩
12:30～14:30	館内業務体験 (教育普及活動補助、AMFVボランティア活動体験など)
14:30～15:00	まとめ 日誌記入 解散



蛇の目ビーチ清掃



給餌体験

学校での学習

移動水族館

当館が所有する移動水族館専用トラック(アクアラバン)が、様々な生き物や資料を持って学校に伺います。移動水族館では、福島県沿岸に生息するウニやヒトデなどを手にとって観察することができるタッチプールや、水生生物の剥製、標本などに触ることができるハンズオンなど、子どもたちの興味を引く展示を用意しています。

- 実施期間
6月～10月の半日もしくは1日
- 募集対象
県内（いわき市を除く）の小中学校及び特別支援学校
- 開催地区
第1回：令和2年6月16日～6月18日 県北・福島地区
第2回：令和2年9月1日～9月3日 会津・那麻地区
第3回：令和2年9月29日～10月1日 南会・南会津地区
第4回：令和2年10月20日～10月22日 県中・岩瀬地区
※上記に掲載のない地区については次年度以降開催予定
- 申し込み期間
令和2年4月1日～5月1日まで
- 申し込み方法
詳しくは、各学校に送付した移動水族館募集要項をご覧ください。



移動水族館専用トラック(アクアラバン)



ゲストティーチャー

福島県内の学校に当館の職員が伺い、水族館ならではの授業をします。水生生物や自然環境に関するレクチャー、実験や観察、調査の支援など、学校の教育的ニーズにお応えしながら対応いたします。“子ども達が自分から「自然への扉」を開く”そのお手伝いをします。

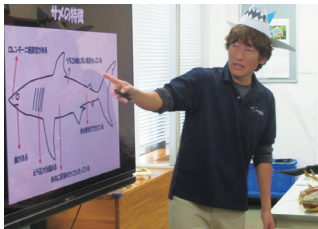
実施希望日の1ヶ月前までに電話でお問い合わせ下さい。

- 実施期間
通年
- 対象
県内の小中学校及び特別支援学校

■ 申し込み方法
命の教育チーム(TEL 0246-73-2539)へご連絡ください。実施日や内容等の調整をさせていただきます。お申し込みが重複したときや対応できる職員の都合で実施できない場合もあります。



総合：飼育員になるまで



理科：生き物の体のつくり

前年度実施例

学年	教科	タイトル	内容
小学校低学年	国語	獣医さんの仕事を知ろう	アクアマリンの獣医の仕事についての話を聞き、どのような仕事を学ぶことができます。
小学校中学年	生活	生き物の生きる工夫	生き物たちの身を守るための工夫について学ぶことができます。
小学校高学年	理科	生き物の体のつくり	海の生き物の特徴や体のつくりについて学ぶことができます。
中学校	総合	飼育員になるまで	水族館の飼育員に必要な資質や資格について知ることができます。

※詳細は、各学校に送付したゲストティーチャー募集要項をご覧ください。

先生方の研修について

教員セミナー

福島県内の小中学校や特別支援教育諸学校で活躍されている教員の皆様を対象としたセミナーを夏休み期間中に開催します。専門職員の講話や館内学習プログラムの体験などを通して、海洋生物に関する教養を深めたり学校行事等で来館する際の参考にしたりと、研修の場としてご活用ください。



令和元年度教員セミナー

- 開催日
8月予定 ※同じ内容を2日間開催します。
- 募集対象
県内の小中学校教員及び特別支援教育諸学校教員
- 申し込み
詳しくは、各学校に6月頃に送付する募集要項をご覧ください。



令和元年度教員セミナー

入館料免除申請について

- 1 来館日、人数等が決まりましたら、アクアマリンふくしま命の教育チームまで、お電話下さい。当館職員による館内学習を希望されない場合は、電話は不要です。
- 2 電話にて館内学習の予約が取れましたら、以下の手順で減免申請の手続きを行って下さい。
 - 当館ホームページより減免申請のページに進み、「減免受付登録はこちら」をクリックする。
 - ↓
 - 申請者、入館目的等の各項目を入力し、「確認画面へ」をクリックする。
 - ↓
 - 確認画面で内容に間違いなければ、「送信」をクリックする。
- 3 「送信」をクリック後、入館料免除申請登録終了の画面に変わりますので、「**入館料免除申請書.PDF**」をクリックして、**申請書を印刷**して下さい。（右図参照）
- 4 印刷した申請書に公印を押し、**来館10日前までに当館に郵送**して下さい。

※承認後、「入館料免除承認書の送付について」「入館料免除承認書」「入館料免除承認内容変更申出書」の3点を学校側へ送付します。来館当日に「入館料免除承認書」を必ず御持参ください。（入館料免除申請についてご不明な点は0246-73-2525まで）

受付番号：E22026121900 年 月 日

第1号様式（第2条関係）

公益財団法人ふくしま海洋科学館理事長

住所又は所在地 〒970-8026 福島県いわき市小名浜字辰巳町50

申請者 学校又は機関名 アクアマリン小学校 校長 堀垂 真鈴 印

代表者の職・氏名

入館料免除申請書

次の理由により入館料を免除してください。

入館施設	アクアマリンふくしま			
入館目的 (具体的な活動や事業の内容)	修学旅行(サンプル)			
入館日時	2017年02月15日(水) 12時45分			
入館者の区分 及び人数	一般	0人	園児又は児童	0人
	大学生	0人		
	高校生	0人		
	中学生	0人	引率者	10人
	小学生	40人	合計	50人
免除申請の理由	学校教育に基づく活動のため			
引率者の代表者	職 校長	氏名 堀垂 真鈴		
利用交通機関	バス	2台		
連絡先	職 1学年主任	氏名 福島 健		
	電話 0246732525	FAX 0246732526		

(注) 1 「入館者の区分及び人数」の欄の「高校生」、「中学生」及び「小学生」には、養護学校等の「高等部」、「中等部」及び「小学部」を含みます。
2 同行する保護者(父兄の方等)がある場合は、人数を「入館目的」の欄に記載してください。

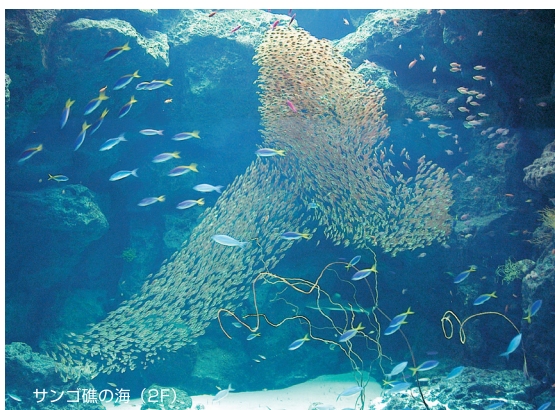
公益財団法人ふくしま海洋科学館

アクアマリンふくしま命の教育チーム

〒971-8101 いわき市小名浜字辰巳町50 TEL.0246-73-2539 FAX.0246-73-2527

ホームページ: アクアマリンふくしま 検索 <https://www.aquamarine.or.jp>

※入館料免除申請書への入力、印刷がホームページ上でできます。ご活用ください。



環境水族館



アクアマリンふくしま

福島県いわき市小名浜字辰巳町50 Tel. 0246-73-2525 (代表)

アクアマリンふくしま

検索

<https://www.aquamarine.or.jp>

●公益財団法人ふくしま海洋科学館 理事長 安部 義孝 ●ふくしま海洋科学館 ●展示費 ●動物取扱責任者 / 平治 隆
●登録番号 / 福島県18い保展示第3号 ●登録年月日 / 2006年11月30日 ●登録の有効期限の末日 / 2021年11月29日

